

第7回通信指令シンポジウム プログラム

令和7年3月15日（土）・後日オンデマンド視聴

メイン会場（416 教室）

11:00 ～ 11:05

開会の言葉

奈良県立医科大学 救急医学・高度救命救急センター 福島 英賢

基調講演

11:05 ～ 12:00

座長：大阪市消防局 指令官制業務担当課 和田 喜秀

事業継続の基礎知識

～防災との違いを踏まえた取り組みの必要性～

ミネルヴァベリタス株式会社 松井裕一朗

一般演題1

13:00 ～ 13:50

座長：横浜市消防局 司令課 佐藤 俊作

O1-1 令和6年 年末～年始の救急要請多数対応について

奈良市消防局 奈良市・生駒市消防指令センター 岡島 厚子

O1-2 通信指令と出動隊との相互理解の醸成と人材育成

宝塚市消防本部 西消防署 長谷川大成

O1-3 指令管制員がバイスタンダーの心情を把握することの有用性

佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部 酒々井消防署 矢島 茂樹

O1-4 119 通報（緊急通報）における通報者に対する

心理的アプローチの重要性 Ver.2

尾三消防本部 指令課 高木 信吾

O1-5 なぜ市民は緊急時の援助要請を控えるのか

－119 番通報抑制の実態とその規定因－

神戸女学院大学 心理学部 心理学科 木村 昌紀

特別講演

14:05 ～ 14:45

座長：神奈川県立病院機構 阿南 英明

能登半島地震を経験して ～指令センターの状況と対応～

奥能登広域圏事務組合消防本部 情報指令課 水上 吉幸

パネルディスカッション 119 番、情報収集における DX

15:00 ～ 16:20

座長：日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター 本村 友一

アドバイザー： 大津市消防局 管理監 小田 浩文

PD-1 若年層に対する 119 番の講習会について

～デジタルネイティブ世代への広報～

泉州南消防組合 泉州南広域消防本部 森下 展誉

PD-2 大規模災害時等コールトリアージにおける救急救命士の役割

石橋地区消防組合 北村 浩一

PD-3 学生（小学・中学・高校生）の救急通報に関する認識とスマートフォン

アプリケーションによる通報の可能性

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター 本村 友一

PD-4 救急通報対応におけるデータ管理（質指標）のスタートアップ

堺市消防局 古澤 祐一

PD-5 映像通報システム Live119 導入に係る課題解決に向けた取り組みと

今後の展望 ～“救命のまち大津”をめざして～

大津市消防局 通信指令課 平尾 颯馬

PD-6 ライブ 119 の運用状況と改善提案

和歌山広域消防指令センター 吉野 晃弘

教育講演

16:30 ～ 17:20

座長：国土舘大学大学院 田中 秀治

通信指令員を対象としたストレス対策

関西国際大学 心理学部 道免 逸子

一般演題2

17:30 ～ 18:10

座長：いばらき消防指令センター 小林 良導

O2-1 C P A 事案における救命率向上のための口頭指導と今後の課題

枚方寝屋川消防組合消防本部 門上 光司

O2-2 「119 番通報輻輳時に備えて」一通信指令管制業務の合理化を目指して一

奈良県広域消防組合 警防部 通信指令課 原 聖二

O2-3 共同消防指令センターにおける大規模災害発災時の対応

豊中市消防局 指令センター 小山 太一

O2-4 サステイナブルな消防行政実現に向けた、共同指令センターの
可能性について

いばらき消防指令センター 佐藤 孝

18:10 ～ 18:15

閉会の言葉

ワークショップ会場（410 教室）

ワークショップ

レッドフラッグを活用した通信指令員のスキル向上ワークショップ
～通信指令員版 救急脳のつくり方～

第 1 回：13:00 ～ 14:00

第 2 回：15:00 ～ 16:00

対象：通信指令員、救急隊員、救急救命士、指導救命士

所要時間：60 分間 定員： 30 名 * 同内容で 2 回実施予定

講師：望月 礼子（鹿児島大学 救急・集中治療医学分野 非常勤講師）

アドバイザー：救急救命士 数名

内容：講師はこれまでにレッドフラッグ（見逃してはいけない疾患を示唆する症状や所見）を活用した救急救命士向けの臨床推論ワークショップを展開してきました。今回は通信指令員として、傷病者からの聴取でまず聴取すべき内容を特訓します。119 番通報として複数の事例を用意し、通信指令員と伝達を受ける救急救命士、両方の役割を体験しながら、レッドフラッグへの理解を深めるワークショップです。

テキスト：

望月礼子. 救急隊版エマージェンシー臨床推論 2 もっと救急脳のつくり方.

東京法令出版、2024 年 （p32 ページまで参照。AI 読み上げ機能付きの本です）

ワークショップ参加について：

事前申し込み制（先着順）ですが当日空席があれば参加可能です。

当日、見学も少数受け付ける予定です。

申し込み URL：<https://forms.gle/abzBTwkY6XMB1AEx7>

